

# 今週のモーニングセミナー報告

令和5年11月1日(水)の講話 <第964回>

テーマ：人と人のご縁に感謝

講師：香川県三豊倫理法人会 幹事 Farm Future 代表 三野一美様

(松浦 清貴 会長) 栞5条「夫婦対鏡」。結婚して17年目になりますが私は、コタツ派、奥さんは炬燵がない派。この生活スタイルが異なっていた。今では、炬燵無くてok派に馴染んでいます。最近夫婦でプクプク太ってきている。内臓から痩せるのがポイントらしい。夫婦の会話の変化、お互いに変化している。先週高松市倫理法人会の福井龍介さんの講話を聴きまして、100年カレンダーが使い勝手がよく、お勧めだった。アマゾンで800円で買えます。47歳の僕はこれから将来を考えて……。安本さんと話をしている、会員増強は倫理指導で小池副方面長、家庭のような会がいいですよ。お勧めの話。本日の講話者、三豊市の三野さんの紹介。東かがわ市のスローガン斉唱。

(三野 一美 様) 三豊市から来ました。愛媛県出身、4人兄弟の3番目長女。転勤族の親の関係、坂出で育ちました。父親とどこか出かける時、近所の散歩が日課。散歩のついでにワラビやツクシを採ってそれを調理。野性的、自然に触れ合う家庭で育った。夏は川釣り。兄を誘うより私だった。小学高学年になると友達が映画を見たという、なかなか言えずに居た。中学に入った頃学業に興味がなく。その流れで高校進学は選ばなかった。アルバイトしていて、一年遅れで通信制の高校へ入学。バイト優先、学業置き去り。6年掛かって卒業。人より時間がかかった。結婚して子供もいた。しっかり向き合ってくれる先生と出会って、「休学しても卒業した方がいいぞ〜卒業はしろ!」と言ってくれた。嫁ぎ先が農家だったので手伝いをしていた。8年前から自分自身で独自にやってみようと単純な勢いだけで小学5年と三歳の子供を育てながら目まぐるしい嵐のような日々でした。余裕がなく。即実行がありすぎて。思い通りにならないのは、教えた人の教え方が良くないと考えていた。知識もなく。私と母の確執。母が倒れた職場、私の心の中では無茶大事な時なので、正直わずらわしく思いました。母も気づいていただろう。8〜9か月入院。半分面倒くさい。そういう態度が出ていた。ドライな反応。今に元気になり、右半分に麻痺が残り、その状態でもきつい言い方を。母に対して我儘勝手。その時期、私がケガをして入院。同じ立場になって、自分が嫌になって、辛かった。その時の自分に向き合った。置き去りにしていた作物が気になって、主人の両親が手伝ってくれた。自分で思ったことが返される、一喜一憂する時でした。4年目の途中に一喜一憂がしんどくて、5年目にコロナになって、コロナのお陰で@「万人幸福の栞」に出会う。「苦難は幸福の門」の言葉に出会う。去年から、「掃除に学ぶ会」参加させてもらい、トイレ掃除の実践、最初の実感でした。鍵山秀三郎さんの教え。丁寧に教えてくれました。東かがわ市の中川さんに出会うきっかけから、リーダーもする。自分が先にやってしまうのが課題やな〜。素直がリーダー。生徒に教えられた。飯塚先生のごみ拾いのエピソード。倫理指導で、経営理念は小学5年でもわかること。成功するまでに何回失敗しますか? ……倫友が教えてくれた、いつも朗らかに・忘れられない。大切にしていきます〜

担当者：赤山 芳隆

農業歴8年、お米、野菜を育てている。子供3人育てながら、人のまねをしながら農業、うまいかないことがあったりした。掃除に学ぶ会に月一度参加して学校のトイレ、公共のトイレ清掃する。清掃リーダーにも手を上げ活動。それ以来、普段使用するコンビニ、公共のトイレも自分が使ったときには清掃する。なかなかできることではないと思いました。また最後に野菜作りの動画を流し、キャベツ、さつまいも、じゃがいも、大根など多くの野菜畑、収穫の様子は人が生きるための根っここの部分のことなので、食べ物を作ってくれている人への感謝の気持ちを改めて思いました。三豊市財田町という妻の実家近くで農業をされている三野さんなので親近感がわきました。講話ありがとうございました。

会長：松浦 清貴

出席社数 17社 17名

次回のご案内

(モーニングセミナー)

日時：11月8日(水) 6:00~7:00

テーマ：自分の人生を100%生きる! 「日々好日」

講話者：香川県高松南倫理法人会 幹事 新居美帆

会場：南新町自治会館2F

香川県東かがわ市倫理法人会 TEL (0879) 26-9000 / FAX (0879) 26-9001

メールアドレス [rinri-hk@ma.pikara.ne.jp](mailto:rinri-hk@ma.pikara.ne.jp)